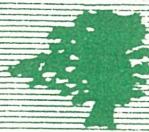


*****木材団地ニュース*****



あたらしき大地



大阪木材工場団地協同組合

あなたと組合を結ぶ情報のかけ橋

1991年 6月号 No. 43

“第29期通常総会を開催”

～成瀬理事長が再選され

新たな体制でスタート！～



通常総会風景

当組合の平成3年度通常総会は、去る5月24日、南海サウスタワーホテル大阪（大阪市中央区難波）で開催され、平成2年度事業実績及び決算報告・平成3年度事業計画案及び収支予算案、それに役員改選などに関し約3時間にわたって審議され、いずれも原案通り可決承認された。（総会議案の内容については平成3年度通常総会資料並びに付属資料を参照されたい。）

任期満了に伴う役員改選では、理事20名、監事2名が選出され、成瀬理事長以下次の顔ぶれでスタートすることとなった。

なお今回は理事1名の退任（村上常務理事）により、その補充と併わせて新たに1名が増員されたが新任の東尾禮二理事は、今年度から新たな構想として打ち出された“美原プラザ構想”に対し、その企画検討委員会の担当理事として就任されることになった。

[敬称略]※印=新任

理事長 成瀬 良彦（成瀬特殊木材株）

副理事長 橋本 健介（㈱葵建装）

笠井 文雄（菊水株）

橋本 穎夫（大弘産業株）

高島 正一（東部木材株）

鈴木 友夫（マルコマ株）

常務理事	吉村 誠一(員外)	
浅野 寛(株アサノ)	※東尾 禮二(永大産業株)	
山下光夫(協大阪ツキ板センター)	磯口 清(共立木材株)	
松本正剛(株鯉丸)	中西 直(株高島屋工作所)	
田中繁男(有田中木材店)	貝本 富作(トリスミ集成材株)	
※中川勝弘(株中川木材店)	西野 棟雄(南北木材株)	
中村暢秀(株紅中)	和中 稔造(株丸正ランバー)	
山谷吉良(ヤマキインテリア株)		
監事	浦本 雅史(浦本木材株)	異 博也(株ヤマゲン)

議案審議の後、組合運営に貢献した次の7氏に感謝状と記念品がそれぞれ贈呈された。(敬称略)

(表彰者氏名)	(組合員名)	(功労内容)
和中 稔造	(株丸正ランバー)	木栄会の運営
木下 基	(株高島屋工作所)	新木材乾燥工場建設企画
竹田 昌平	(丸八木材株)	用地有効利用の推進
中川 勝弘	(株中川木材店)	「ウッドリーム大阪」の運営
異 博也	(株ヤマゲン)	事務合理化の推進
多田 豊藏	(山王木材株)	情報教育事業の推進
前原 洋明	(株松山)	木材団地まつりの企画運営



また総会終了後、懇親会が行なわれたが、組合員同志久し振りの交流に懇親の輪が広がった。



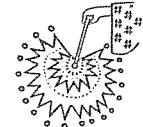
— 目 次 —

理事会の議事録から	3	ウッドリームだより	6
「うちの会社」			木栄会だより	7
新宅商事株		樹木あれこれ	9
環境整備すぐやる課だより		団地内のうごき	
「ちょっと一言」			緑の少年団だより	10
大阪化学振興株	4	新刊書紹介	
周辺の《味》散歩			クロスワードパズル	11
和久		A T M機設置について	12
情報委員会だより				

《理事会の議事録から》

☆団地内の土地価額の評価替え

最近の地価の低迷により、団地内の土地価額の見直しを行い、従来の坪当たり200万円の評価額を160万円に引き下げ、担保設定限度額をその7掛けの112万円、但し組合金融を利用する場合はそれに10%分上積みした128万円とする評価替えが行われた。(実施時期 平成3年4月より)



☆経営者研修講座の開設

平成3年度の教育研修事業の一環として、組合員の経営者を対象とした研修講座が開設されることとなった。(内容・スケジュール等については別途案内)

【うちの会社】

新宅商事株 西住淳

いつもお世話になり有難とうございます。弊社も昨年新宅木材株より分離独立致しまして、丸一年がたちました。無事航海できますのも日頃の団地の皆様のお力添えがあっての事と感謝致しております。

さて、弊社の営業内容ですが、米材現地挽を中心とした直輸入であり、常に低価格を目指して努力致しておりますが、昨今の住宅関連事情の低迷、製品現地高に加え玉不足等の問題が蓄積されており、木材業界全体として今年、来年は本当の意味での正念場に成って来ております。弊社のテリトリーであります流通段階においては「何んでもかんでも仕入」は終わったと思われます。現地サプライヤーから消費者までの縦の意識をもう少し風通しの良いものにすれば十分対応出来るものであると確信致しておりますし、その中で弊社をお役立て下さればと思っております。以前より力を入れておりますK・D材や最終製品なども、そう言った考えのもとに仕入販売を行って参りました。少人数で十分御満足頂けるサービスは出来ないかも知れませんが、何なりと御相談頂ければ一生懸命努力させて頂きますので、今後とも一層の御愛顧を頂ければ幸いと存じます。

“環境整備すぐやる課”だより

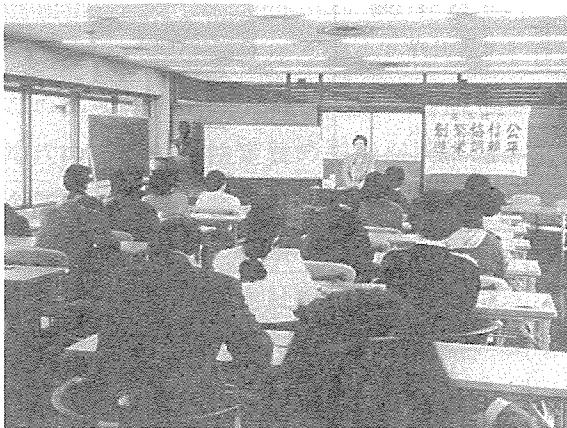
環境整備事業総会の開催について



本年度の環境整備事業総会は、来る6月26日、午後5時30分よりウッドリーム大阪研修室において開催します。多数のご出席をお願い申しあげます。

“ウッドリーム大阪”だより

◎香りの文化講習会開催



〈香りの文化講習会風景〉

去る、3月23日（土）午後2時より「ハーブのある暮らしと香りの効用」と題して、標記講演会が聴講者27名が参加して開催された。

講習は、ポプリクラフト協会会長山本淑子氏が、最近女性の間で人気が高まり静かなブームを呼んでいる“ハーブ”的楽しみ方と香りの効用について熱弁を奮われた。

「これからは、よりナチュラルな生活を求める人々が多くなってゆくことでしょう。自分のまわりの自然を見直してみて下さい。」と語られていた。



◎第6回「木のふれあいツアー」開催



〈木のふれあいツアー風景〉

日本一低い分水界の“水分れ公園”etc...と、幾多のロマンを秘めた丹波史跡の里を訪ねた。

道中や宿泊先等では終始なごやかな雰囲気につつまれ、お互いの木材談義に花を咲かせていた。

心あたたまるやすらぎの郷、丹波で木と親しみ、木のよさを再発見した有意義なツアーであった。

“木栄会”だより

◎第4回ボーリング大会開催

去る、3月14日（木）午後6時よりチヨダスタジアムにおいて、参加者45名のもと恒例のボーリング大会が開催された。

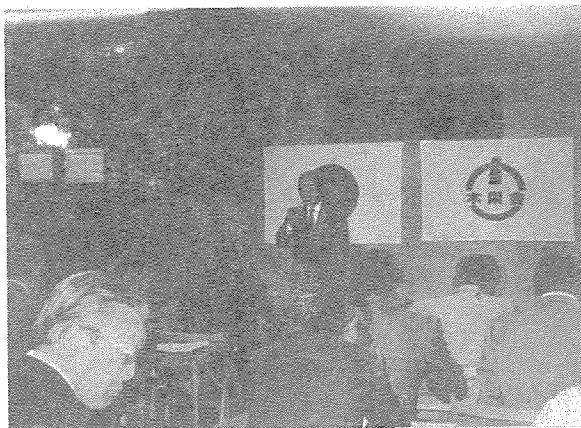
大会は終始なごやかな雰囲気のもとで行なわれ、大野辰春氏（大弘産業㈱）が2年連続2回目の優勝をされた。

上位入賞者は次のとおり。（敬称略）

優 勝	大野辰春（大弘産業㈱）	第4位	中井敏男（大弘産業㈱）
第2位	門崎真澄（大平林業㈱）	第5位	永井 大（㈱鯉 丸）
第3位	砂川政志（永大産業㈱）		



◎第8期通常総会開催



〈第8期通常総会風景〉

去る、4月24日（金）午後6時20分よりウッドリーム大阪研修室において出席者45名（委任状82通）のもと第8期通常総会が開催された。

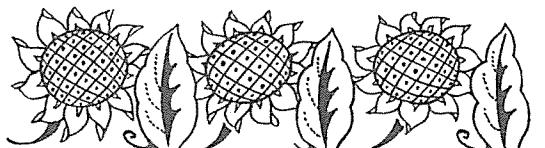
総会は、会則に基づき平成2年度の事業及び決算報告、平成3年度の事業計画（案）、会費の徴収方法、予算案等が審議され、いずれも原案どおり可決承認された。先の臨時総会で選出された、浦本雅史新会長より「前年度の

事業を継承しつつ、会員のニーズに即応した事業を積極的に展開し、木栄会の活性化を図っていきたい。」と力強い抱負が述べられた。

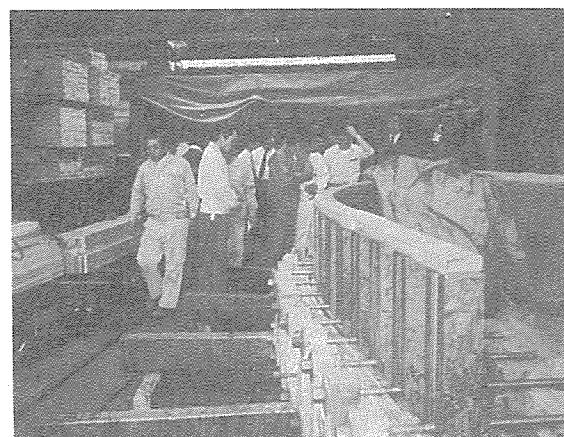
議案審議の後、平成元年4月より2年間にわたり第3代会長として木栄会発展のため多大な貢献をされた和中禎造前会長に感謝状と記念品が贈呈された。

総会終了後、懇親会が催され、会員相互の親睦の和を広げた。

（第8期の役員構成、事業計画、予算等詳細については「平成3年度通常総会関係書」参照）

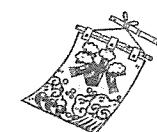


◎団地内事業所相互見学開催



〈団地内事業所見学会風景〉

(T J I) をカットしている“大阪化学振興㈱”(平成2年10月に接着剤の製造から転換)の3社を見学し、熱心な質疑が交わされた。



◎研修ビデオの購入について

今回、木栄会備品として、新たに下記の研修ビデオを購入いたしました。

このビデオは、作家・藤本義一氏が自らの体験をもとに人生観を熱っぽく語っておられ、第1部・2部・3部と年代別に3部構成になっており、若手社員から管理職まで幅広く活用できます。せいぜいご利用いただきますようご案内いたします。

記

タイトル：“藤本義一の人間再発見”全3巻（各巻約25分）

内 容：第1巻 自分時間のもちかた

第2巻 10年毎に人生の目標をもつ

第3巻 虚構には思いやりがある



◎6月度事業のご案内

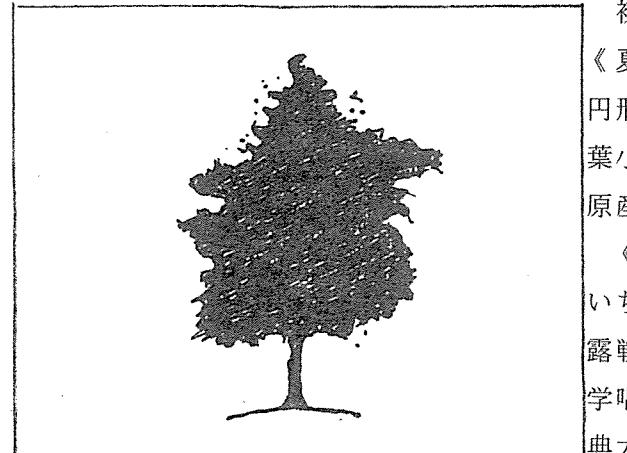
開 催 日 時	内 容	場 所
6月28日(金) 午後6時～	安全運転講習会	ウッドリーム 大阪研修室
6月30日(日) 午前8時30分	木に関する見学会	レック生活 創造工房

詳細は後日追ってご案内いたします。

〜 樹木あれこれ 3 〜

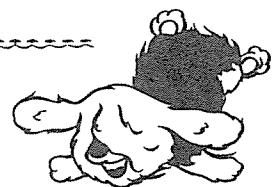
棗(なつめ)

初夏になってようやく芽をふくので《夏芽》と呼ばれる。赤褐色に熟す橿円形の実は、食用・薬用にされる。落葉小高木(5-10m)で中国北部の原産。



《庭にひとと棗の木 弾丸あともいちしるく》というは、かつての日露戦争時の旅順開城の有様を唱った小学唱歌の一節である。第三軍の乃木希典大将とロシア陸軍ステッセル中将との水師営での会見場の庭前に銃弾砲火の跡も痛ましい棗の木が、それでも倒れずに一本立っていた。

203高地・旅順攻城の激戦は、さしも忠勇無比のわが兵士の間にさえ厭戦ムードを広めるほど苛烈なものであった。その戦場で両眼と両耳とに重傷を負った兵隊がいて、広島の陸軍病院へ後送されてきたが、もはや一命も危うく常に口にするのは《お母さん！お母さん》の叫び声だけであった。さすがに不憫に思った軍医が電報で田舎の母親を呼び寄せて《ほら。お母さんがきてくれたぞ》とその若い兵隊に呼びかけるが、眼も見えず耳も聞こえないその兵隊には分からなかった。そのときであった。40も半ばだったか、その母親は着物の胸をはだけ乳房を取り出ると、その乳首を息子の兵士の口にふくませたのである。瞬間、兵隊は《ああ、お母さん》と直感して満足そうに最後の息を懐しい乳首と共に吸うて、こと切れたという。勿論、この母親だけではない。大将の乃木希典もまた、二人の愛息をこの旅順攻略戦で失なっていた。



【団地内の動き】

◎団地内の道路工事について

去る4月に団地内幹線道路の一部(南大通りから南通りにかけて)約170mの舗装が完成した。

◎住宅展示場が充実された

昨年11月3日にオープンした「美原住宅公園」は、当初モデル住宅5棟が完成し一般公開されていたが、去る5月を持って予定通り残る4棟が完成し、最終的な戸数は9棟として整備された。

父バツパクロス

このクロスを解いて明日への活力にしてください。クロスを完成させたらハートの文字を拾ってください。お父さんの感動する言葉が出て来るハズです。

阪神神田幸洋の呼び名
これがしないと会いにいけないもの
花の先生の主人公。田代で教わる
した。
フランスの代表的新聞
郵便や飛行機など、その日のつむじ風
出もものうじだす。
+ 参照

アーティスト、中西信也
70 チップス先生のよながワロス

□クロスワードパズル No. 19

(応募方法)

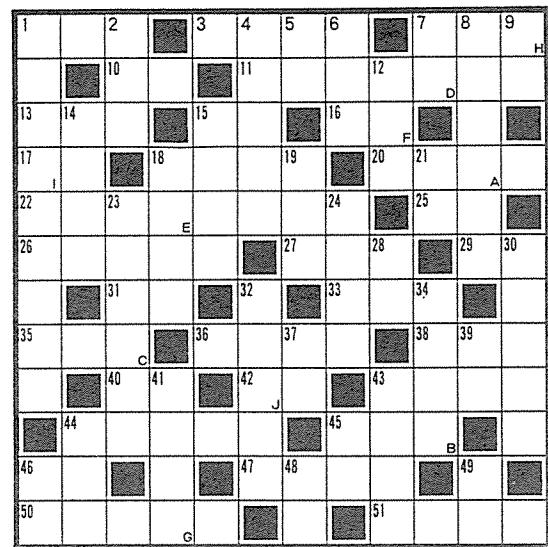
パズルNo. 19の答えと会社名、氏名を明記して組合事務局編集部へご回報下さい。(ファックス可)

(賞品)

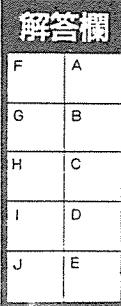
抽選により正解者5名の方に賞品(テレホンカード)を差し上げます。

(締切日)

平成3年6月末日 (発表) 本紙9月号



Presented by メイジスライム



“緑の少年団”だより



◇去る3月29日(金)、ウッドリー大阪南側庭園において第4回記念植樹を実施した。

今年の木は、美原町の木である《楠》。

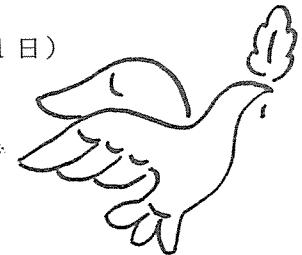
当日は田中団長をはじめ、団員10名が参加し、成瀬理事長のお話を聞き全員で植樹を行なった。

<第4回記念植樹風景>

◇4月14日(日)、21日(日)、第40回全国緑の羽根街頭募金活動に参加した。この行事は、毎年団員が楽しみにしており、全員大きな声をあげ、元気に募金活動を行なった。

場所は近鉄富田林駅前(14日)と南海金剛駅(21日)

募金総額は71,449円でした。



【新刊書紹介】

☆ 「孔子」(井上 靖 新潮社)

事務局の花井次長の中川前理事長より受けた教訓の一つに「花井君、ナアナア主義はあかんで」というのがあるという。「君子(キミコでなくクンシ)は和して同せず。小人(コビトでなくショウジン)は同して和せず」と孔子のいう《同》ということが《ナアナア主義》(ロクに議論もせず何となく一部の意見に雷同すること)であり、《和》とは、当然あってしかるべき異なった多くの意見を出し合って徹底した議論のすえに見いだされた《妥協点》のことを指すという。今は亡きノーベル文学賞の候補者井上靖先生を偲びて。

☆ 「信仰は力なり」(佐藤正忠・経済界)

著者は経済雑誌「経済界」の経営者で篤実な信仰者。自己の経験にそくして経営と信仰ということをこの本で述べているが、その基盤をなす宗教体験・遍歴は希有なものである。戦後の踊る宗教に始まり、生長の家、創価学会、PL教団、GLA(この教祖ともいるべき高橋信次だけを本物の宗教者と呼び、前の2、3は偽物と切り捨てる。信次師は松下幸之助を聖書のルカの生まれ変りと呼んだという。)と続き、今は嶽之下宮(これも本物)を信仰していると述べ、信仰とは結局、強靭な信念に基づく真摯な感謝の念であるとする。

木材工場団地に

みどりのクイックロビー ATM 登場

みなさまの街にお仲間入りする三和の便利な
サービスコーナー

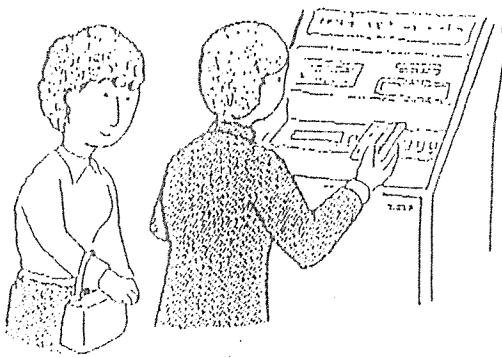
- 現金のお引出し、お預け入れ、お振り込み
残高照会、通帳記入ご利用ください。

ご利用いただける時間

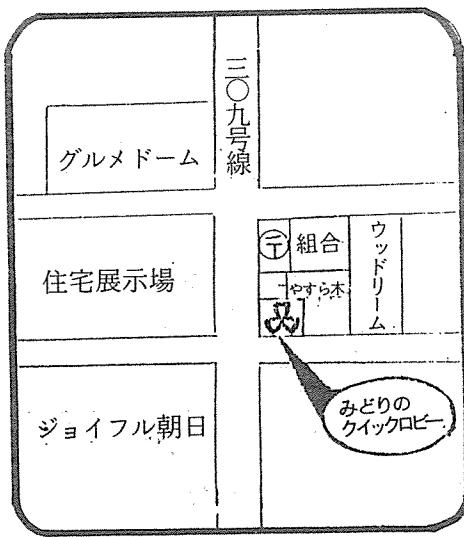
☆平日 午前8時45分～午後7時

☆土曜 午前9時～午後5時

まだ通帳、カードをお持ちでない方は、
この機会にぜひ、富田林支店でお作り頂くか
メールオーダーアルファーでご郵送ください。



給与振込・公共料金自動振替・自動積立預金・JCB三和カード(ぜひご利用ください)



三和銀行

富田林支店

担当 川 村 恭 範

〒584 富田林市本町18番21号
TEL (0721) 25-1230 FAX (0721) 25-4814